

## もっと現場を知る！職員短期研修報告書【NPO法人あしづえ】

総務部人事課 主任 川島輝紀

### 【研修の日時及び内容】

- 7月14日(土)15:00～ 創立45周年記念祝賀会 場所:ホテル一畑  
スタッフとして準備・片付け作業に参加
- 7月22日(日)14:00～ 劇団ロ・ディージオ「ラ・フェスタ」観劇&片付け作業に参加
- 8月11日(土)10:00～12:00 ジョブカフェしまね「企業との参加型コミュニケーション  
ワーク」オブザーバー参加 場所:くにびきメッセ
- 9月2日(土)9:30～12:00 10月13日(土)19:30～22:00 稽古見学  
10月14日(日)、同月28日(日)、11月14日(日)  
「安寿と厨子王」公演スタッフ(駐車場係)
- 10月21日(日)8:30～12:00 しいの実シアターの草刈りボランティア
- 12月9日(日)15:00～ しいの実シアター落ち葉集め

### 【研修を通じて感じたこと】

6月15日に行われた事前研修の際に、園山理事長と有田事務局長から説明を受けた際に、演劇に対する強い思いに圧倒されて、自分も気分が高揚して帰ったことを覚えています。その後何回か研修を訪れるたびに、最後は元気をもらって帰ることになりました。

### 「一つを聞いて3つも4つも考えないと！」(演出)

研修を通じて一番印象的だったのは、新作公演の稽古見学でした。

舞台上で演じる役者、照明や音楽のスタッフに対し演出(園山理事長)の厳しい指摘が飛びます。

今思うと不思議なのですが、私はそのときまで、演劇というのは脚本のとおり台詞を読んで手足を動かせばできるのではないかと簡単に考えていました。

しかしよく考えてみれば、様々なことを考えて自分で理解しなければ、素晴らしい演技はもちろん、照明や音楽のスイッチを入れることさえ出来ないのです。

そしてこれは県の仕事も同じだと思いました。

それ以来、仕事の際に、自分はあしづえの皆さまの様に真剣に取り組んでいるか、きちんと考えて仕事をしているか、ふと自分に問いかけるようになりました。



厳しい稽古を経て無事初演を迎えた  
新作公演「安寿と厨子王」

## 演劇の魅力を伝えるということ。

あしぶえは知名度も高く、素晴らしい実績をもつ劇団ですが、それでも資金的には厳しい状況にあるということでした。

また、不景気が続く中、チケットの売れ行きがいつも良いとは限らず、文化活動に対する行政の支援も、財政難の折、今後削減される可能性も低くないと思われます。

そのような中、演劇が世の中の役に立つことをアピールすることが、あしぶえがコミュニケーションワークショップを実施している目的だと解釈しました。

ジョブカフェにおけるワークショップで、最初はとても緊張していた学生が、ゲームを実施する中で徐々にリラックスしていき、一人一人の個性が見えてきたのには驚きました。演劇の力の一つを実感した瞬間でした。

あしぶえがコミュニケーションワークショップを行うことで演劇が役に立つことを伝えているように、県の施策についても、その必要性を伝えるために一層積極的に工夫していくことが大切なのではないかと感じました。

また、コミュニケーション力自体、県職員にとって必要な能力であり、これを高めていく上でコミュニケーションワークショップは非常に有効なツールであると認識できました。

## 地域に根ざすということ。

研修を通じて、公演のスタッフ活動やシアター周辺の草刈り等に数回参加させていただきました。

毎回必ずボランティアの方々に参加され、子どもから大人まで、それぞれ主体的に、責任感を持って各自の役割を果たしておられたのが印象的でした。

特に、草刈りなどでは大勢の地域の方々に参加されていました。



草刈りに参加する地域の方々



創立大記念パーティの様子

なんと創立 45 周年！

あしぶえは魅力ある素晴らしい団体ですが、やはり地域の人々に受け入れられていないと、このように多くの人々が集まることは不可能です。

そして、研修の最後の方で、ボランティアスタッフの自己紹介を聞き、小さな頃からあしぶえに参加している人が何人もいることを知りました。

地域密着や、地域と共に生きると、言葉では簡単に言えますが、実際に行うことは容易ではありませんし、すぐに結果が出るものではありません。

しかし、あしぶえが長年の活動を通じて、確かに地域に根ざし、そこから演劇の魅力が確実に広まっていることに非常に感銘を受けました。

県職員も、自治体職員として、この地域と共に歩んでいかなければならないし、そうでなければ存在する意味がありません。

短い研修ではありましたが、この研修で感じたこと、学んだことを、今後仕事をしていく上で生かしていきたいと思います。

最後になりましたが、新作公演の準備等で非常にお忙しい中、快く研修を受け入れてくださった園山理事長、有田事務局長、その他スタッフの皆さま、サポート会の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

#### 【研修参加に当たっての特記事項】

劇団という性質上、土日の活動日が多かったですが、両日とも活動が入ることはありませんでした。

演劇公演の舞台裏など、なかなか普段経験することが出来ない事が出来る貴重な機会だと思いますので、興味を持たれた方は、是非来年以降研修に希望されることをおすすめします（研修とは別にボランティアに参加しても良いと思います。）。

演劇の興味の無い人間が参加しても、色々感動することが多く、楽しい研修でした。

しいの実シアター・NPO法人あしぶえのホームページ

<http://www.yitf.org/>



草刈り作業中の  
ボランティアスタッフ